

“忖度”と“らしさ”から考えるコンプライアンス ～不祥事を起こさない企業風土を目指して～

◇日時◇ 2018年 6月28日(木)13:30～16:30

◇会場◇ 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

◇講師◇ 鈴木 悠介 氏 西村あさひ法律事務所 弁護士(元 TBS 報道記者)

2007年東京大学法学部卒、(株)TBS テレビ入社。現在は、企業不祥事対応や訴訟案件等に從事しながら、最近では、AI(人工知能)と法に関する業務分野についても取り組む。公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会正会員。

主な著書に、「元報道記者の弁護士が提言 メディアの動きを先読みする広報になる！」(広報会議、2016年4月から連載中)、「AIの発展・活用に伴って重要となるであろう会社法の実務上・解釈上の視点」(資料版 商事法務399号)、「危機管理広報の勘どころー元報道記者の弁護士視点ー」(会社法務 A2Z 2016年12月号)、「不祥事による負のスパイラルを断ち切るには～企業に求められる不祥事の事後対応～」(会社法務 A2Z 2017年8月号、8頁)、「名著から読み解く 日本型組織の特徴と不正防止への示唆」(ビジネス法務、2018年5月号)など多数。

◇参加対象◇ 法務部門、総務部門、監査部門のご担当者

開催にあたって

いわゆる「森友問題」をきっかけに世間の注目を集めた「忖度」という言葉ですが、本来、忖度は適切になされる限り、組織の意思決定やコミュニケーションを円滑化させる「妙薬」となるはずのものです。しかし、元報道記者・弁護士としての視点から、数多くの企業不祥事を分析してみると、そこには忖度と組織的な不祥事との繋がりが見て取れるのも事実です。

こうした不祥事の原因・背景となっているのは、忖度そのものの「効能」ではなく、「忖度の副作用」というべきものです。今回、このセミナーを通じて、こうした「忖度」の副作用が企業不祥事に繋がっていくメカニズムを明らかにすることで、企業不祥事を起こさない企業風土作りに役立てていただければと存じます。

また、「忖度」とならんで、「らしさ」というキーワードを通じて、企業不祥事を分析してみると見えてくるものもあります。「らしさ」の欠如が企業不祥事に繋がったケースもあれば、逆に、過度な「らしさ」の追求が企業不祥事に繋がったケースもあります。こうした「らしさ」を意識したコンプライアンス意識の向上策についても、詳しく解説いたします。

- * 申込書にご記入いただいた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- * 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

申込方法 当会ホームページよりお申込みください。

<https://www.bri.or.jp> *その他セミナーの最新情報もご覧いただけます。

【受講料】1名 <税込>

正会員	32,400円 本体価格 30,000円	一般	35,640円 本体価格 33,000円
-----	-------------------------	----	-------------------------

企業研究会セミナー

- ◎お申込み: 当会ホームページまたは E-mail でお申込み下さい。
- * お申込み後(開催1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送りいたします。
- * 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただきます場合もございます。
- * 会員企業一覧は当会ホームページでご確認いただけます。(http://www.bri.or.jp)
- * お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。
- * FAXでお申込みの際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願いいたします。(別番号への誤送信にご注意下さい。)

【申込先】一般社団法人 企業研究会 担当:金井
E-mail:kanai@bri.or.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2階
TEL.03-5215-3550 FAX03-5215-0951

181468-0303		2018.6.28 「忖度」と「らしさ」から考えるコンプライアンス	
会社名		〒	
住所		〒	
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL		FAX	
E-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL		FAX	
E-mail			

“忖度”と“らしさ”から考えるコンプライアンス ～不祥事を起こさない企業風土を目指して～

◆ プログラム ◆

■日 時：2018年 6月28日（木） 13：30～16：30

■講 師：鈴木 悠介 氏 西村あさひ法律事務所 弁護士（元 TBS 報道記者）

-解説-

13:30

1. これまでの企業不祥事との関わり

- (1) 元テレビ局の報道記者として
- (2) 企業不祥事を多く取り扱う弁護士として
- (3) 多くの企業不祥事に共通する要素とは

2. “忖度”とは

- (1) “忖度”の本来の意味は
- (2) これまでの“忖度”という言葉はどのように使われてきたのか
- (3) “忖度”は、日本特有の文化？

3. “忖度”の効能と副作用

- (1) “忖度”には効能もあれば、中毒性・副作用もある
- (2) “忖度”の副作用の4類型
- (3) “忖度”の各副作用からもたらされる企業不祥事の4類型
 - ①現場暴走型
 - ②組織ぐるみ型
 - ③佞臣主導型
 - ④ガラパゴス型

4. “忖度”の副作用が生じやすい組織、副作用の抑え方

- (1) 忖度する側の立ち居振る舞いではなく、忖度される側の立ち居振る舞いが重要
- (2) “忖度”がもたらすコミュニケーション不全
- (3) 山本七平氏の「空気の研究」から学ぶ

5. “らしさ”から考えるコンプライアンス

- (1) “らしさ”の欠如がコンプライアンス違反に繋がった例
- (2) “らしさ”の追求がコンプライアンス違反に繋がった例
- (3) “らしさ”を意識したコンプライアンス意識の向上策とは

16:30

<質疑応答>